

インフラの維持管理・修繕等 / 災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理 / 無電柱化 / スモールコンセッション / グリーンチャレンジ / その他（ ）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

【分野】道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

包括的民間委託を担う自治体職員と併走するマネジメント支援スキーム

【手法】コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

自治体の規模や業務量、地元建設企業との関わり方等に応じて最適な事業スキームが異なるインフラメンテナンスの包括的民間委託について、事業モニタリングと事業改善、データ基盤構築・管理のDXを軸としたマネジメント支援により、自治体職員と併走し、各自治体にふさわしい包括的民間委託の事業スキームを見出します。

①提案によって解決する地方公共団体が抱える課題イメージ

スモールスタートから⇒次のステップへ

包括的民間委託の導入をスモールスタートした自治体は、当初想定した事業スキームを分析・検証しながら、必要に応じて見直しを図るなど、PDCAを回しながら、自治体にふさわしい事業スキームに改善していくことが重要となる

分野拡大×地域拡大＝導入効果の拡大

包括的民間委託は、一定規模のインフラ施設を対象とすることで、より民間の創意工夫、新技術等の導入促進に繋がることから、対象とする分野や地域の拡大・最適化により、包括的民間委託の導入効果を拡大することが必要となる

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

包括的民間委託の分野拡大、地域拡大においては、他分野・他地域の管理方法・台帳等の違い、業者・業務の違いの合理化・最適化とあわせて、新技術等の活用を図るなどインフラメンテナンスDXによる効率化が必要となる

課題①

第2期・3期を見据えた事業スキームのスパイラルアップ

課題②

事業範囲（多分野）・事業地域（広域化）の拡大

課題③

新技術等の活用によるインフラメンテナンスのDX推進

②提案の概要（その1）

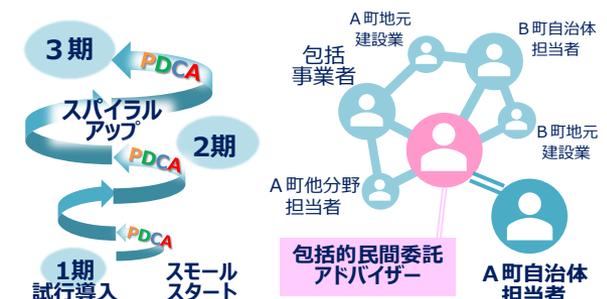
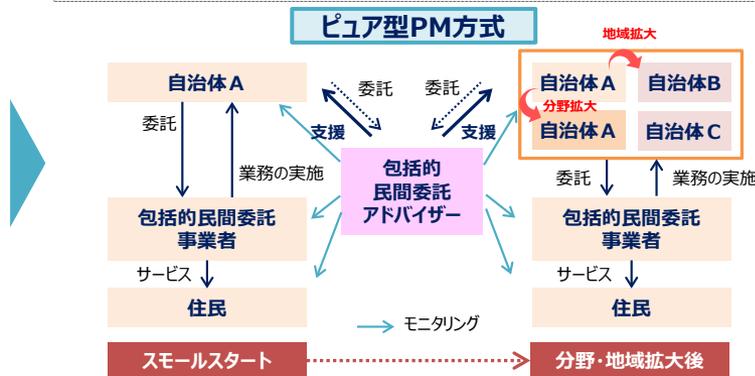
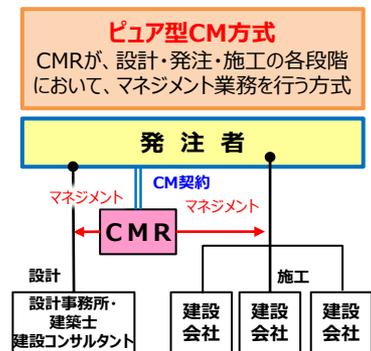
『ピュア型プロジェクトマネジメント方式（仮称）』による包括的民間委託の拡大スキームの提案

建設生産に関わるプロジェクトにおいては、**コンストラクションマネージャー(CMR)**が、発注者の側に立って、設計・発注・施工の各段階において、マネジメント業務を行う**ピュア型CM方式**が取り入れられている

包括的民間委託の導入初期においては、**次期を見据えたスパイラルアップ**や、**事業範囲・事業地域の拡大**により包括的民間委託の効果（メリット）の拡大を目指す取組が有効である。小規模自治体等においては、人的資源に限られていることもあり、発注者（自治体）と事業者（民間）の間に立つ、**アドバイザー的な存在を加えたスキームが有効**と考えられる。このスキームを、私たちは**『ピュア型プロジェクトマネジメント方式、ピュア型PM方式』として提案**します

スモールスタートから⇒次のステップへ

コンサルティング経験豊富なアドバイザーが自治体担当者と併走しながら、事業を的確に評価・分析し、次のステップに向けた**事業スキーム、仕様、契約方式等の改善を支援**します



分野拡大×地域拡大＝導入効果の拡大

包括的民間委託のモニタリング結果(導入効果)をアドバイザーが分析・展開し、分野拡大・地域拡大を図るため、事業者、自治体内、他自治体等の**多くの関係者間の調整を支援**します

インフラの維持管理・修繕等 / 災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理 / 無電柱化 / スモールコンセッション / グリーンチャレンジ / その他（ ）

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
包括的民間委託を担う自治体職員と併走するマネジメント支援スキーム

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

【手法】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

自治体の規模や業務量、地元建設企業との関わり方等に応じて最適な事業スキームが異なるインフラメンテナンスの包括的民間委託について、事業モニタリングと事業改善、データ基盤構築・管理のDXを軸としたマネジメント支援により、自治体職員と併走し、各自治体にふさわしい包括的民間委託の事業スキームを見出します。

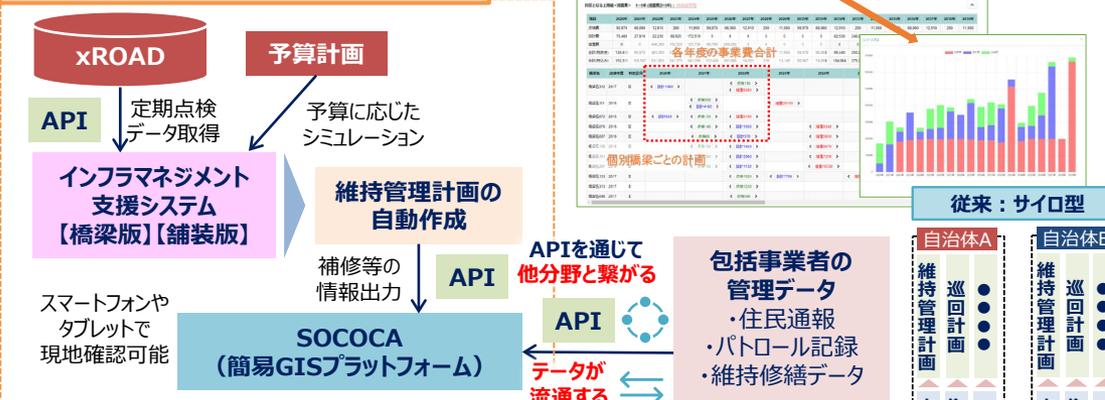
②提案の概要（その2）

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

包括的民間委託の「分野拡大×地域拡大」と合わせて、分野間・地域間のシステムが「繋がる」、分野間・地域間のデータが「流通する」、必要な機能を「拡張する」、ニーズに合わせて「変化する」、データ連携型システムによるインフラメンテナンス+DXを提案します

インフラマネジメント支援システム

ピュア型プロジェクトマネジメントサービスの範囲



SOCOCA (簡易GISプラットフォーム)



③「ピュア型PM方式」による課題解決のイメージ・効果

スモールスタートから⇒次のステップへ

- スモールスタートで始めた包括的民間委託の現状を踏まえ、他分野や他地域への拡大に向けた、様々なステークホルダーのニーズを分析し、次のステップにスパイラルアップしていく**方向性**や**具体的対応**を、自治体職員と併走して常にサービス提供することができます

分野拡大×地域拡大 = 導入効果の拡大

- 地域実情に応じて、包括的民間委託の分野や地域を拡大していくことにより、**住民サービスの更なる向上**、自治体職員の**負担軽減**、民間事業者の**ノウハウ活用範囲拡大**などの効果が期待されます
- 分析を経て、順次拡大するステップを計画・実践することにより、**事業のPDCAを回し**、スパイラルアップを図ることができます

インフラメンテナンス+DXによる更なる効率化

- インフラメンテナンスにおいて収集される様々なデータを**価値ある情報に変換**して活用することにより、メンテナンスの実務内容（手法、頻度、内容）などを効率化し、メンテナンス**コストの上昇抑制**、メンテナンス実務者の**モチベーション向上**への寄与などが期待できます

その他

【インフラマネジメント支援システム】 R5年度の**インフラ運営等に係る民間提案型「官民連携モデリング」**においてシーズ提案をしており、詳細を国交省HPで確認することができます

【SOCOCA】 **令和6年能登半島地震**において、能登町の被害状況の把握と整理、共有でも活用しています。詳しくは弊社HP（プレスリリース）をご覧ください ※グループ企業と共同開発しているアプリです

【ピュア型PM方式（仮称）】 基礎自治体へインフラメンテナンスの包括的民間委託を拡大していく上で、国交省が公開している「地方公共団体におけるピュア型CM方式活用ガイドライン（令和2年9月）」のように整理したものを、**ケーススタディを通じて検討**していきたいと考えています

